

# 2026(令和8)年度「講師プロフィール・講義テーマ」

科目名	タイ語
講師名	スィワナーソン・パタニ先生
肩書	拓殖大学 国際学部講師(非常勤)
<b>【講師プロフィール】</b>	
最終校:	杏林大学大学院
略歴:	タイ国立タマサート大学を卒業し、日本に留学。外務省研修所非常勤講師、東京外国語大学非常勤講師などを務める。2001年より拓殖大学国際開発学部(現:国際学部)非常勤講師。
<b>受講生へのメッセージ</b>	
	皆さんは、タイ文字を見たり発音を聞いたりすると難しいと思った人もいるでしょう。そこで、本コースではいきなり本格的なタイ語を勉強するわけではなく、タイの文化にも触れながら、まず基本的なタイ語会話やタイ文字の初歩などを学びながら、タイ語で自信を持って表現出来るようになるため最もシンプルかつ効果的な方法に焦点を置き、楽しんで自然とタイ語に慣れ親しんでいただきます。そして、本格的にタイ語を勉強したい人の第一歩となれば幸いです。
<b>授業概要</b>	
	このコースは初心者に対してタイ語はどういう言語か、どう発音するかを初歩とし、挨拶や自己紹介、買い物、外食、旅行、感謝の気持ち、謝罪など、さまざまな状況に基づいて、日常使用される基本的な表現や実用的なタイ語のフレーズや単語で構成されています。最初に発音表記はローマ字を使用し、基本文型やいろいろな場面に応じた会話表現を学習します。さらにタイ文字の紹介を取り入れて、文字の組み合わせの仕組みを学習しながら、本格的にタイ語を学習したい人の基盤作りになることを目的としています。
1	タイ語の概要、基本の音節 発音1: 母音(長母音、短母音)、声調、子音(頭子音)
2	タイ語の基本文型、文の構造や語句の機能 発音2: 母音、声調、子音(二重子音、末子音)
3	基礎文法: 名詞文(否定形、疑問形、名詞の修飾)、数字(1-100) 会話:「第1課 初対面の挨拶」文法と表現
4	基礎文法: 形容詞文や動詞文(否定形、疑問形、形容詞や名詞の修飾)、数字(100~) 会話:「第2課 出身・仕事」
5	基礎文法: 動詞の時制 会話:「第3課 文法と表現」
6	基礎文法: 動詞の連続、動詞の修飾 会話:「第3課 買い物」
7	基礎文法: 依頼形(相手・自分の行動) 会話:「第4課 文法と表現」
8	タイ文字:タイ文字の仕組み、音節のパターン、数字 会話:「第4課 料理を注文」、会話で使用されている表現
9	タイ文字: 子音字(頭子音、末子音)母音字(長・短母音) 会話:「第5課 文法と表現」、会話で使用されている表現
10	タイ文字: 節の種類と声調規則 会話:「第5課 タクシーに乗る」、会話で使用されている表現

11	タイ文字：音節の種類と声調規則の復習 会話：発音復習、「第6課 文法と表現」
12	タイ文字：二重子音字と声調規則 会話：「第6課 食事を誘い」会話で使用されている表現
13	タイ文字：擬似二重子音字 会話：「第7課 文法と表現」
14	タイ文字：高子音化と中子音化 会話：「第7課 家族について」会話で使用されている表現
15	タイ文字：様々な末子音字 会話：「第8課 文法と表現」
16	タイ文字：再読字 会話：「第8課 アポイント」会話で使用されている表現
17	タイ文字：特殊な「ง」 会話：「第9課 文法と表現」
18	タイ文字：黙字 会話：「第9課 アドバイス」会話で使用されている表現
19	文字復習：平音節、促音節と声調規則 会話：「第10課 文法と表現」
20	文字復習：文字規則のその他 会話：「第10課 別れの挨拶」とまとめ
<b>使用テキスト・参考書</b> <b>テキスト：「10 のレッスンでわかる入門タイ語」 スニサー・ウィッタヤーパンヤーノン 著、スリーエーネットワーク 出版</b> <b>参考書：「タイ語の基礎」、三上 直光 著、白水社 出版</b>	

備考：受講者の理解または授業の進行に合わせて、授業内容を変更する場合があります。